

千葉県の温室効果ガス排出量について（2014年度）

資料 6

1 2014年度の温室効果ガス排出量

2014年度における温室効果ガス総排出量は78,724千t-CO₂となりました。

なお、2014年度の排出量算定から、算定方法の一部見直し（※）を行っており、2013年度排出量についても、見直し後の方法で改めて算定を行いました。

「千葉県地球温暖化対策実行計画」策定時の2013年度排出量と2014年度排出量の単純比較が出来ないため、表1には、計画策定時の2013年度排出量と併せて、見直し後の2013年度排出量を記載しています。

表1 千葉県における2014年度の温室効果ガス排出量

	2013年度 排出量	2014年度 排出量	2013年度比
計画策定時	77,989千t-CO ₂	—	—
見直し後	81,768千t-CO ₂	78,724千t-CO ₂	-3.7%

※ 県がエネルギー起源二酸化炭素の排出量算定に使用している「都道府県別エネルギー消費統計」（資源エネルギー庁作成）について、2016年12月に行われた2014年度分の数値の公表時から、推計方法の変更により精度の向上等が図られており、2013年度分についても数値が更新されました。このため、県の2013年度排出量についても、更新後の数値を使用し改めて算定を行っています。

また、その他の温室効果ガスについても、排出係数の見直し等、算定方法の一部見直しを行っています。

表2 2014年度の温室効果ガス排出用部門別内訳

分類・部門		温室効果ガス排出量 (千t-CO ₂)
エネルギー起源 二酸化炭素	エネルギー転換部門	4,654
	産業部門	38,302
	家庭部門	8,290
	業務その他部門	11,607
	運輸部門	11,344
非エネルギー起源 二酸化炭素	廃棄物部門	1,348
	工業プロセス部門	1,710
二酸化炭素以外	メタン	632
	一酸化二窒素	537
	HFCs	182
	PFCs	65
	六ふっ化硫黄	28
	三ふっ化窒素	24
合計		78,724

二酸化炭素以外のガス排出量は物質に応じた地球温暖化の効果を考慮し、「地球温暖化係数」を乗じて二酸化炭素の量に換算しています。

2. 温室効果ガス排出量の推移

千葉県における温室効果ガス排出量の推移は、下図のとおりです。

温室効果ガス排出量は2007年以降減少傾向にありましたが、2012年度以降増加に転じています。

なお、2014年度の排出量算定から、算定方法の一部見直しを行っており、過去の排出量との単純比較が出来ないため、2013年度の排出量については、計画策定時の数値と併せて、算定方法見直し後の数値を掲載しています。

(グラフの下端を50,000千t-CO₂にしています)

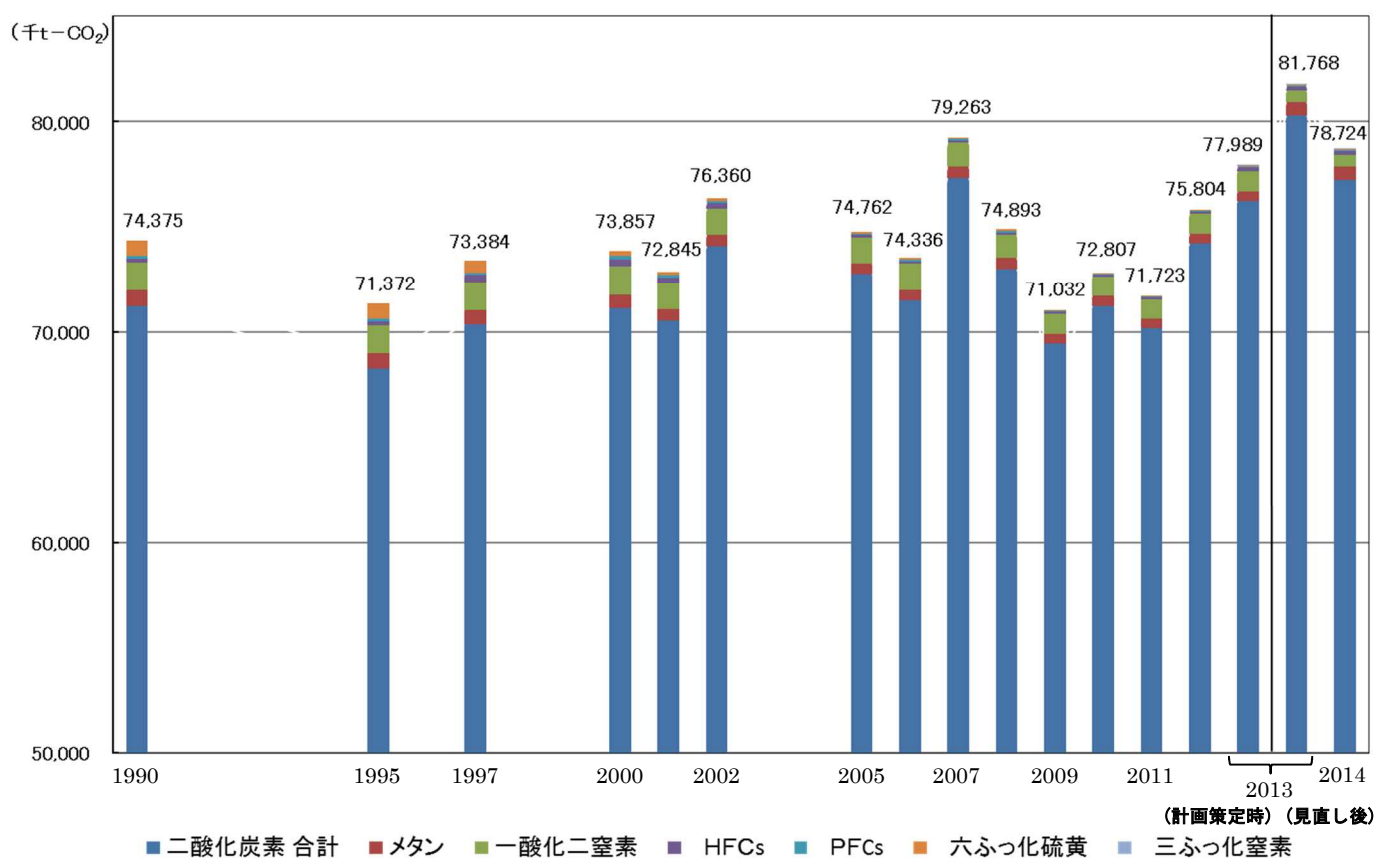


図 千葉県における温室効果ガス総排出量の推移

3. 千葉県地球温暖化対策実行計画の取組目標の進捗状況

「千葉県地球温暖化対策実行計画」において設定した、主体ごとの取組目標の進捗状況は表3のとおりです。

- 家庭、事務所・店舗等についての指標は、目標の達成に向け概ね順調に推移していますが、製造業、運輸貨物の指標は、基準年度（2013年度）から数値が増加しています。
- 県がエネルギー消費量算定に使用している「都道府県別エネルギー消費統計」（資源エネルギー庁作成）について、2016年12月に行われた2014年度分の数値の公表時から、推計方法の変更により精度の向上等が図られており、2013年度分についても数値が更新されました。
- 家庭、事務所・店舗及び製造業のエネルギー消費量（原単位）については、上記数値の更新を反映した数値を表3に記載しています。（カッコ内の数値）
- 貨物自動車の輸送トンキロ当たり燃料消費量の増加は、貨物輸送トンキロが減少しているにもかかわらず、貨物自動車の燃料消費量が増加していることが要因です。空荷での走行が増えたなど、輸送効率が下がった可能性があります。

表3 千葉県地球温暖化対策実行計画の取組目標の進捗状況

主体	取組目標	2013年度 (基準)	2014年度	削減率	2030年度 (目標)	目標 削減率
家庭	世帯当たりエネルギー消費量(GJ/世帯)	36.0 (37.0)	32.4	9.9% (12.4%)	25.2	30%
	自動車1台当たり燃料消費量(GJ/台)	30.7	27.0	12.1%	22.9	25%
	家庭系ごみの排出量(g/日)	542	529	2.4%	460	15%
事務所・ 店舗等	延床面積1㎡当たりエネルギー消費量 (GJ/㎡)	1.90 (1.79)	1.74	8.3% (2.8%)	1.14	40%
	自動車1台当たり燃料消費量(GJ/台)	30.7	27.0	12.1%	22.9	25%
	事業系一般廃棄物の排出量(g/日)	708	711	-0.4%	598	15%
製造業	生産量当たりエネルギー消費量 (PJ/指数)	4.51 (5.17)	5.04	-11.7% (2.5%)	4.06	10%
運輸貨物	貨物自動車の輸送トンキロ当たり 燃料消費量(GJ/トンキロ)	5.63	6.85	-21.7%	4.17	26%

※1 () 内の数値は、「都道府県別エネルギー消費統計」（資源エネルギー庁作成）の数値更新を反映したものの。

※2 製造業のうち、「低炭素社会実行計画」の参加企業の取組目標については、「同計画における各業界目標を責任を持って達成すること」としている。

※3 自動車1台当たり燃料消費量は、家庭と事務所・店舗等の区別が出来ないため、両主体の合算値として計上